

令和5年8月18日

令和5年度 夏休み前半の活動報告

夏休みも後半に入りましたが、卓球部も日々活動しております。7月21日(金)・24日(月)・25日(火)の3日間、エスフォルタアリーナ八王子と日野市市民の森ふれあいホールで「令和5年度多摩地区高等学校卓球大会」が行われました。夏休み前の町田市ジュニア大会で準優勝した小林がこの大会でも活躍。見事6回戦進出を果たしました(多摩地区ベスト32)。小林は2回戦から5回戦までを危なげない試合で勝ち上がり、6回戦では日野台の選手と対戦。1セット目を取ったものの、2セット目から相手のサーブに苦しみ1対3で敗れてしまいました。しかし、約800人参加の大会でベスト32進出。よくがんばりました。

また、7月22日(土)には日帰りで甲府市立甲府商業に行ってきました。インターハイに出場する選手を擁する甲府工業も来ており、野津田の選手にとっては密度の濃い練習試合をさせてもらいました。

その他にも今年は昨年度以上に多くの学校と練習試合を行いました。7月29日(土)は今年の関東大会に出場した関東大会神奈川県予選ベスト4の武相に行き、武相・荏田・野津田の3校で実施。普段はあまり練習できないダブルスの試合も行いました。8月4日(金)は東京成徳に行き、東京成徳・大東文化一・豊南・野津田の4校で実施。翌日の8月5日(土)は本校に向丘・科学技術学園の2校に来てもらい3校で実施しました。



甲府商業での様子

そして8月3日(木)には日野市市民の森ふれあいホールで「令和5年度国公立高等学校卓球大会シングルの部」が行われました。野津田高校からは3名出場し、2年生の小林と嶋田が4回戦に進出。続きは8月21日(月)に行われます。また、高校から卓球を始めた1年生の新田が初勝利を挙げ3回戦進出。3回戦では力及ばずに負けてしまいましたが、練習の成果が出た大会でした。

この夏休みは練習や練習試合、大会参加だけでなく、駒沢屋内球技場で行われた「全国高等学校定時制通信制体育大会第56回卓球大会」の手伝いに、8月8日(火)・9日(水)の2日間、昨年度と同様に行ってきました。生徒は今年も副審判を務め、改めて審判の方法を確認することができました。

夏休み後半も多くの練習試合が予定されており、国公立大会のシングルの続き、団体戦もあります。さらに実力を伸ばしてほしいと思います。

・夏休み中の大会結果

多摩地区高等学校卓球大会 シングルス 小林 元 7回戦敗退(ベスト32)

東京都国公立卓球大会 男子シングルス 4回戦進出 小林 元、嶋田 圭亮